

2020年6月期 第2四半期 決算補足資料

2020.2.13

日本工営株式会社

IRに関するお問い合わせ：経営企画部 コーポレートコミュニケーション室 03-5276-2454

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は経済情勢等様々な不確定要因により、これらの予想数値と異なる場合があります。

2020年6月期 第2四半期実績

全セグメントとも好調に推移し増収、営業利益は赤字幅縮小。

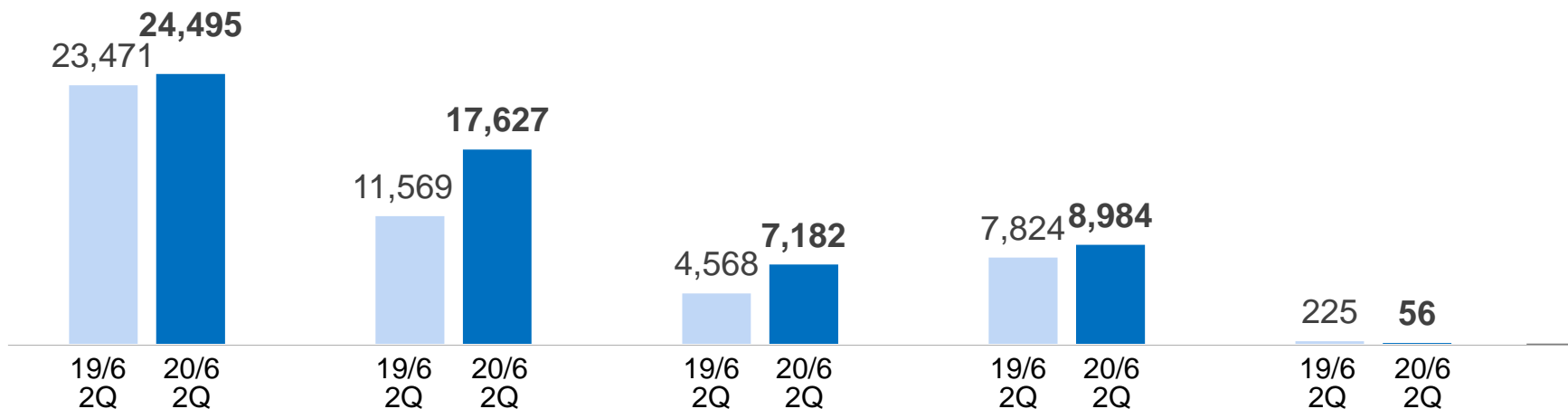
(単位:百万円)	2019.6期 第2四半期 実績	2020.6期 第2四半期 実績	前年同期比	
			増減	比率
受注高	47,707	58,395	10,687	122.4%
売上高	39,146	49,148	10,002	125.6%
売上総利益	10,215	12,700	2,484	124.3%
営業利益	△2,817	△1,427	1,390	-
経常利益	△2,901	△1,185	1,715	-
親会社株主に 帰属する四半期純利益	△2,331	△910	1,421	-

- 受注高は、コンサルタント海外事業、電力エンジニアリング事業が寄与し、前年同期を上回る。
- 売上高は、全セグメントで前年同期比増収。
- 営業利益は、エネルギー事業が損失幅拡大するも、その他セグメントの売上伸長により、前年同期比で損失幅縮小。
- 四半期純利益は、営業利益増に加えて営業外費用の収支改善により損失幅縮小。

セグメント別実績（受注高）

（単位：百万円）	2019.6期 第2四半期 実績	2020.6期 第2四半期 実績	前年同期比	
			増減	比率
受注高	47,707	58,395	10,687	122.4%
コンサルタント国内	23,471	24,495	1,024	104.4%
コンサルタント海外	11,569	17,627	6,057	152.4%
電力エンジニアリング	4,568	7,182	2,614	157.2%
都市空間	7,824	8,984	1,159	114.8%
エネルギー	225	56	△169	24.9%

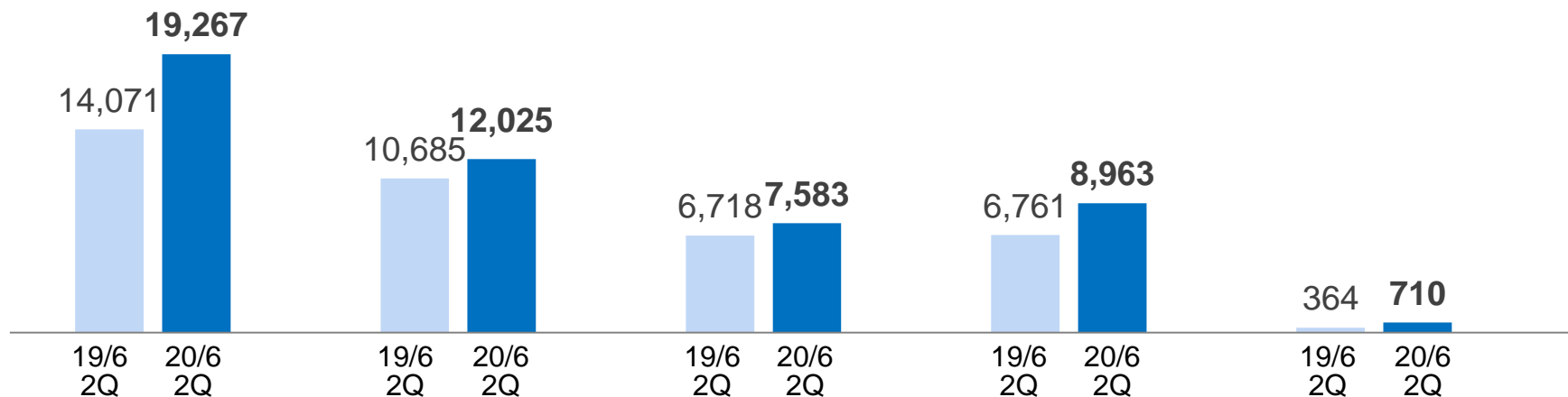
■ コンサルタント国内
 ■ コンサルタント海外
 ■ 電力エンジニアリング
 ■ 都市空間
 ■ エネルギー



セグメント別実績（売上高）

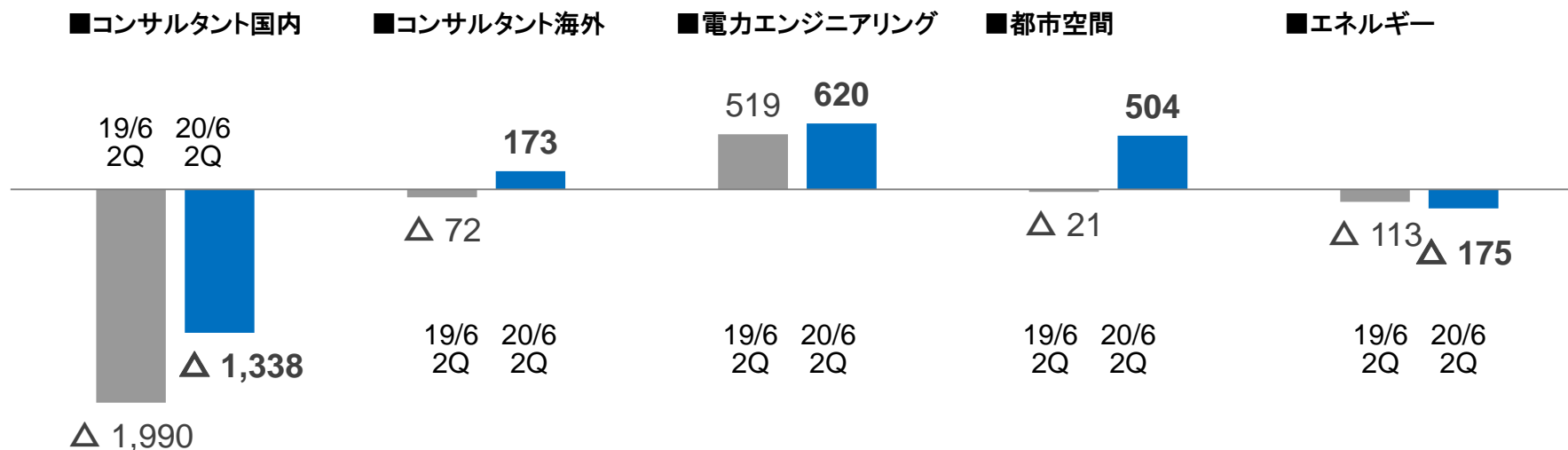
(単位:百万円)	2019.6期 第2四半期 実績	2020.6期 第2四半期 実績	前年同期比	
			増減	比率
売上高	39,146	49,148	10,002	125.6%
コンサルタント国内	14,071	19,267	5,196	136.9%
コンサルタント海外	10,685	12,025	1,339	112.5%
電力エンジニアリング	6,718	7,583	864	112.9%
都市空間	6,761	8,963	2,201	132.6%
エネルギー	364	710	345	194.7%
不動産他	543	597	53	109.9%

■ コンサルタント国内
 ■ コンサルタント海外
 ■ 電力エンジニアリング
 ■ 都市空間
 ■ エネルギー



セグメント別実績（営業利益）

(単位:百万円)	2019.6期 第2四半期 実績	2020.6期 第2四半期 実績	前年同期比	
			増減	比率
営業利益	△2,817	△1,427	1,390	-
コンサルタント国内	△1,990	△1,338	651	-
コンサルタント海外	△72	173	245	-
電力エンジニアリング	519	620	100	119.4%
都市空間	△21	504	526	-
エネルギー	△113	△175	△62	-
不動産・全社	△1,139	△1,211	△71	-



セグメント別概況

コンサルタント国内事業

- 受注高は、台風19号災害関連や大型案件の受注が寄与し前年同期を上回る。
- 売上高は、国土強靱化に係る事業への取り組み継続、順調な進捗に加え、進行基準の適用範囲拡大により、増収。
- 営業利益は、売上高の増収に伴い、損失幅縮小。

コンサルタント海外事業

- 受注高は、インド チェンナイ都市圏の大型案件等を獲得し、前年同期を上回る。
- 売上高は、案件が堅調に進捗、進行基準の適用範囲拡大により、増収。
- 営業利益は、売上高の増収に伴い、黒字転換。

電力エンジニアリング事業

- 受注高は、地方電力会社・民間の大型案件受注などが寄与し、前年同期を上回る。
- 売上高は、手持ち受注を消化し、増収。
- 営業利益は、売上高の増収に伴い増益。

セグメント別概況

都市空間事業

- 受注高は民間セクターにおいて英国選挙影響等があったものの、前年同期を上回る。
- 売上高は、ウエストミンスター改修事業ほか、手持ちの案件が順調に推移し、増収。
- 営業利益は、BDP社の収益性改善に加え、カナダの新規連結会社の好調もあり黒字転換。

※ 2020年6月期第2四半期実績レート 1£=136.46円（2020年6月期計画レート 1£=144.27円）

※ 都市空間事業の2020年6月期償却費 約10億円（のれん:約4億円、その他無形固定資産:約5億円）

エネルギー事業

- 受注高は、予定していた欧州蓄電池関連の受注遅れにつき前年同期を下回る。
- 売上高は、英国蓄電池事業2件の受変電設備の据付他建設工事が完工し増収。
- 営業利益は、先行投資である欧州拠点費用により赤字幅拡大。

2020年6月期 見通し

2020年6月期の通期見通しに変更なし。

(単位:百万円)	2019.6期 実績	2020.6期 計画(日本基準)	前期増減	前期比率	2020.6期 計画(IFRS)
受注高	118,085	137,400	19,314	116.4%	137,400
- コンサルタント国内	52,855	52,400	△455	99.1%	52,400
- コンサルタント海外	28,482	48,100	19,617	168.9%	48,100
- 電力エンジニアリング	15,411	16,000	588	103.8%	16,000
- 都市空間	20,510	18,600	△1,910	90.7%	18,600
- エネルギー	723	2,100	1,376	290.1%	2,100
売上高	108,589	127,700	19,110	117.6%	127,700
- コンサルタント国内	49,593	51,300	1,706	103.4%	51,300
- コンサルタント海外	24,928	34,500	9,571	138.4%	34,500
- 電力エンジニアリング	16,531	19,600	3,068	118.6%	19,600
- 都市空間	15,359	18,800	3,440	122.4%	18,800
- エネルギー	719	2,200	1,480	305.8%	2,200
- 不動産他	1,456	1,300	△156	89.3%	1,300
営業利益	5,110	5,800	689	113.5%	6,700
- コンサルタント国内	4,990	4,200	△790	84.2%	4,300
- コンサルタント海外	841	2,900	2,058	344.6%	2,900
- 電力エンジニアリング	2,089	2,200	110	105.3%	2,300
- 都市空間	151	600	448	395.0%	1,500
- エネルギー	△365	△800	△434	-	△900
- 不動産・本社	△2,597	△3,300	△702	-	△3,400
経常利益	5,584	6,200	615	111.0%	-
親会社株主に帰属する当期純利益	3,318	3,600	281	108.5%	4,500
営業利益率(%)	4.7	4.5			5.2
ROE(%)	5.7	6.1			7.5